

令和4年度
長野県高等学校新人体育大会
剣道競技

志



期 日	令和4年11月19日（土）11月20日（日）
会 場	長野県立武道館
主 催	長野県高等学校体育連盟 長野県教育委員会
共 催	（公財）長野県スポーツ協会 （一財）長野県剣道連盟
後 援	佐久市教育委員会 信濃毎日新聞社
主 管	長野県高体連剣道専門部

県高体連ホームページ <http://www.ngn-hssp.org>
メール koutairen@ngn-hssp.org

問合せ先 専門委員長 榛葉 亨（南安曇農業高等学校）
TEL 0263-72-2139

令和4年度 長野県高等学校新人体育大会役員表

名 誉 会 長	長野県知事	阿部 守一
名 誉 顧 問	長野県副知事	関 昇一郎
大 会 会 長	長野県高等学校体育連盟会長	桑原 俊樹
大 会 副 会 長	長野県高等学校体育連盟副会長	宮本 隆
		新津 英人
		上原 一善
		埋橋 浩
		石川 裕之
	長野県高等学校体育連盟剣道専門部長	城田 真之
顧 問	長野県教育委員会教育長	内堀 繁利
	長野県教育委員会教育委員	酒井 英樹
		矢島 宏美
		塚田 裕一
		中川 綾
		荒川 玲子
	長野県教育委員会事務局教育次長	尾島 信久
		今井 義明
	(公財) 長野県スポーツ協会副会長	桑原 俊樹
		小坂壮太郎
		児玉 幹夫
		萩原 清
		林 泰章
	(一財) 長野県剣道連盟会長	加瀬 浩明
	佐久市長	柳田 清二
参 与	長野県教育委員会事務局参事兼高校教育課長	服部 靖之
	長野県教育委員会事務局スポーツ課長	北島 隆英
	(公財) 長野県スポーツ協会理事長	林 泰章
	(公財) 長野県スポーツ協会専務理事	茅野 繁巳
	(公財) 長野県スポーツ協会事務局長	伊東 一雄
	(一財) 長野県剣道連盟副会長	折口 築
		北原 一正
		藤極 清隆
		二木むつみ
		塩崎 正昭
		常田 政邦
	佐久市教育長	吉岡 道明
	長野県高等学校体育連盟加盟高等学校長〔氏名省略〕	
大 会 委 員 長	長野県高等学校体育連盟理事長	島崎 剛
大 会 副 委 員 長	長野県高等学校体育連盟副理事長	矢野 清隆
		細田 健司
		鷹野 俊幸
		丸山 靖幸
	長野県高等学校体育連盟剣道専門委員長	榛葉 亨
委 員	長野県教育委員会事務局スポーツ課 課長補佐兼管理係長	山田 哲也
	長野県教育委員会事務局スポーツ課教育主幹兼学校体育係長	酒井 修一
	長野県教育委員会事務局スポーツ課教育主幹兼体育スポーツ振興係長	田島 康彦
	長野県高等学校体育連盟剣道専門委員	朝田 将幸
		藤原 慎吾
		木下 孝繁
	長野県高等学校体育連盟理事〔氏名省略〕	

審判・係表

大会長	城田 真之						
審判長	青柳 俊幸						
副審判長	榛葉 亨						
競技委員長	榛葉 亨						
競技委員	朝田 将幸	藤原 慎吾	木下 孝繁	市村 渉	松田 健一		
審判員	佐藤 勉	宮崎 浩	小林 厚志	宮本 達也	大草 務		
	竹内 泰久	山岸 禅	飯島 涼太	柳澤 剛	河面 佑		
	矢野 博之	新井 克己	上原 一馬	松崎 伸哉	新井 雅人		
	高柳 剛士	若林 康彦	前嶋 輝	山口 雅子	仁木 良子		
	鈴木 英介	仁木 邦彦	神津 純	武田 朋大	細野 雅也		
	丹羽 貴	安部 博文	西澤 佳志	今井 裕敬	堀金 猛		
	小町谷良一	本島 尚之	小平 紀文	後藤 将史	鎌原 央典		
	藤原 一史	中島 和成	小野 宏				
	中体連・剣道連盟審判員						
試合場主任	桐生 賢蔵	竹岡 康太	宮沢 悠太	轟 祐輔	速渡 賀大		
救 護	長野県高体連剣道専門部						
検 量	山口 雅子	鈴木 英介	高柳 剛士	細野 雅也			
記 録	市村 渉	朝田 将幸	藤原 慎吾	木下 孝繁			
生徒受付	武田 朋大	前嶋 輝	小山 明彦	中垣 和恵	児平 修一	松崎 伸哉	
保護者受付	藤原 慎吾	藤澤 信子	石川 美和				
会 場	藤原 慎吾						
報 道	木下 孝繁	市村 渉					
補助員指導	朝田 将幸	(長野日大 佐久長聖	上田 上田西	上田染谷丘	野沢北	佐久総合)	

試合運営事項

① 出場選手について

- ・足袋・サポーター使用については、床の接地面に皮・合皮・ゴムは不可。
- ・髪の毛が長い選手については束ねるなどし、紅白の目印が隠れないようにする。

② 試合進行について

- ・昼食時間は、密を避けるため特に時間を設けません。食事をする学校は感染対策をすること。
- ・表彰式は各部門が終了次第行う。
- ・審判目合せは団体戦1試合終了後、個人戦2試合終了後、試合場ごとに実施する。
- ※場合によっては、上記以外に目合わせを行うこともある。(二日目同様)

③ 試合方法について

- ・(公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」及び「高体連申し合わせ事項」、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」で行う。
- ・個人戦 4分3本勝負 時間内に勝敗が決しない場合、4分ごとの延長戦を行い、2回終了後に呼吸を整えさせる為の休息を立礼の位置で行う。延長戦4回終了後面を外し給水処置を行う等の休憩をとる。休憩時間はおおよそ4分間とし、4分後までに試合が開始できるように準備する。延長戦が長引く場合はこれを繰り返し行う。休憩の場合審判員は一度控え席に下がる。選手休憩中選手は、誰とも会話することのないようにする。
- ・団体戦 4分3本勝負。時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。

※代表戦の場合、4分1本勝負。勝敗が決しない場合4分ごとの延長戦を行う。(個人戦同様)

※女子は各トーナメント1位校のリーグ戦による1～3位決定戦と2位校による4位決定リーグを行う。

④ 竹刀の検量について

- ・検量は本年度については、新型コロナウイルス感染防止対策として、各校監督が責任を持って竹刀の検量を行い、所定の用紙に必要事項を記載し届け出る。届け出時に竹刀を持参し検印を受ける。

- ・竹刀には校名・氏名を明記すること。模様付鍔・滑り止め加工の柄の使用は禁止。
- ・検量は一人2本とし、追加は試合当日本部対応します。
- ・検量受付を19日（男子）・20日（女子）8時15～8時45分で竹刀検量の届け出を行う。

※検量受付は各自または各校試合会場前で届け出を行う。

⑤5人に満たないチームとの対戦について

対戦校が不戦勝ちとする場所を指定する。なお登録が5人であって、試合開始時に欠員がでた場合も上記と同様とします。

日 程

11月19日（土）・20日（日）

開場（選手）	8：00	
検量開始	8：15	
審判・監督者会議	9：00～9：30	
開始式	9：50	
競技開始	10：00	表彰式（各部門が終了次第）

〔練習会場及び練習時間〕

試合会場・剣道場にて、試合前及び試合終了後決められた時間実施可能。

11月18日（金）

- ・会場準備終了後、16時まで練習可能。

11月19日（土）・20日（日）

- ・両日共検量終了後～9時45分まで実施可能。（男子19日、女子20日）剣道場は16時まで。
- ・女子出場者は19日男子個人戦表彰式終了後実施可能。時間については連絡をいたします。

【11月19日（土）】

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
男子団体人戦 1～4、17、18 25、29 決勝戦 男子個人戦 1～4、17、18 25、29 決勝戦	男子団体人戦 5～8、19、20 26 男子個人戦 5～8、19、20 26	男子団体人戦 9～12、21、22 27、30 3位決定戦 男子個人戦 9～12、21、22 27、30 3位決定戦	男子団体人戦 13～16、23、24 28 男子個人戦 13～16、23、24 28

【11月20日（日）】

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
女子団体戦① 1、2、3、4 決勝リーグ 2－3 1－3 1－2 女子個人戦 1～4、17、18 25、29 決勝戦	女子団体戦② 1、2、3、4 女子個人戦 5～8、19、20 26	女子団体戦③ 1、2、3、4 4位決定戦リーグ 2－3 1－3 1－2 女子個人戦 9～12、21、22 27、30 3位決定戦	女子個人戦 13～16、23、24 28

◎大会の会場への入場等について

（詳しくは、保護者観覧申し込み表をご確認ください。）

※新型コロナウイルス感染状況によっては、無観客となることもあります。その場合は各高校顧問を通じて連絡をいたします。

- ・選手1名につき、1名の観客入場が出来る。

各高校顧問より11月14日（月）までに所定の用紙に必要事項を記入の上、データーで送る。

（送信先：東御清翔高校 藤原慎吾 宛）

名簿に無い方の入場は出来ません。また、入場する方については入場許可のリストバンドを付けていただきます。

- ・会場1階へは、役員、選手、監督、補助員とする。選手以外の部員については入場を許可するが、ギャラリーにて観戦とし、試合会場には入れない。
- ・試合のある選手のみ試合会場に入場し、その他の選手等については試合会場に下りず、ギャラリーにて待機する。

個人戦…選手・監督のみが試合場に入れます。

団体戦…男女別で登録選手・監督が試合場に入れます。

（新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください）

- ・練習については、登録選手のみとし、試合会場での実施となるため、短時間で、譲り合って行うようにしてください。
- ・個人戦出場者が1名の場合は、練習相手として1名付けることができる。その他はメインアリーナギャラリーにて待機する。
- ・各自でゴミ袋を用意し、ゴミはすべて持ち帰ってください。※ゴミ袋の持参をお願いします。
- ・下足は各自でビニール袋を用意し、各自で管理をしてください。
- ・監督・顧問・外部指導者の方は、背広・ネクタイで試合場へ入って下さい。
- ・ギャラリーでは密にならないよう座席を1席空け、譲り合って座るようにしてください。
- ・剣道具等の荷物については、座席におかず、整理してギャラリー通路に置くようにしてください。
- ・男子の更衣はギャラリーを使用する。女子更衣室は混雑が予想されることから、密にならないように譲りあって使用する。なお、試合の終了した選手は直ちに着替え、帰り支度をするようにし早めに解散してください。選手は、できる限りに着替えて会場に入るようにしてください。
- ・ビデオ撮影については、部員数の少ない学校への配慮として、選手席後方に撮影場所を設置いたします。団体戦について適応し、試合場に入れる選手にて撮影を行う。
- ・アリーナ南側の駐車場については、役員、審判員、監督を優先とし、その他の方については北側の駐車場をご利用ください。（マイクロバスも北側の駐車場へ）
- ・参加者確認票は、必要事項を記載し顧問が集め、入場時受付にて確認を受けてください。受付は顧問1名のみとし、確認後選手の入場となります。
- ・大会中参加者確認票は顧問が管理し、全ての参加者確認票を大会終了時に本部に提出してください。大会終了から2週間専門部にて管理いたします。

（今後の大会について）

- ・全国高等学校剣道選抜大会長野県予選会について

大会要項が決まり次第通知いたします。

全国選抜大会出場資格については、予選会の優勝校より出場権を有する。

新型コロナウイルス感染状況により予選会が開催されない場合は、県新人戦優勝校より出場の権利とします。

予選会出場チームについては、令和4年度長野県高等学校新人体育大会剣道競技ベスト8出場校とし、3名以上登録で出場可予定。

（3名以上での出場については12月18日以降に正式決定となります。）

- ・北信越新人大会について

本大会の個人戦男女上位8名、団体戦は男女上位4チームが、令和5年2月4日、5日富山県で行われる大会に出場する。

1チーム3名以上で出場可。（3・4名との試合方法については、該当校に後日連絡いたします。）

令和4年度長野県高校体育連盟新人体育大会剣道競技実施に関する
『新型コロナウイルス感染拡大防止対策』連絡事項（重要）

【大会運営】

1. 以下に該当する者は出場（関係者は参加）できない。

①基礎疾患のある者

- ・基礎疾患のある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」をいう。
- ・これらの者が理由あって出場（参加）する場合は、主治医の承認を得るものとする。

②発熱のある者（個人差があるが、一般的には37.5度以上ある者をいう）

③咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者、同居家族や身近な知人に感染及び感染が疑われる方がいて接触がある場合。

④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

2. 選手並びに関係者は、大会当日に自宅で検温を行い、確認票に、氏名・住所・連絡先電話番号及び当日の体温を記録し、大会会場に持参する。

3. 選手は、面マスク及びいわゆる家庭用マスク（関係者は家庭用マスク）を持参する。選手は、試合時には面マスク、それ以外（試合開始までの待機中等）は家庭用マスクの着用を前提としている。試合時以外でも面マスクを着用する予定の選手は、面マスクのみの持参で可。審判員及び役員はマスク（**白色の不織布マスク**）を着用、係員（受付、検量等）はマスク及びフェイスシールドを着用する。

4. 選手は、試合中マスク及びマウスガードを必ず使用する。マスクは口と鼻を覆うものとする。

※試合以外是不織布マスクを推奨

5. 大会は無観客で行い、入場は、選手・監督・顧問・大会役員・係員等許可された関係者のみとする。大会関係施設への立ち入りも同様とする。

6. 選手並びに役員等関係者は常にフィジカル・ディスタンスを保つようにする。（人との距離を最低でも1m保つ）。

7. 観覧席使用の場合は、3密を避けるため1席以上の間を空け座る。場所取りは行わず、荷物は所定の場所に置く。

【入場にあって】

1. 選手並びに関係者は、自宅と大会会場との往復の際にはマスクを着用し感染予防に努める。

2. 着替えの際は、密集を避けるため、できるだけ家庭で着替えを行った上、入場する。更衣室では密にならないよう努める（荷物は所定の場所に置く）。

3. 受付・施設入場・竹刀検量を行う際は係員の指示に従い、行列にならないよう他者との距離を十分保つ。

4. 大会会場に入場する全ての生徒、顧問、役員は「参加者健康確認票」に必要事項を記載し、提出す

る（選手・補助員は顧問が集めて受付で提出）。

①確認票を持参しなかった者は、原則として入場できない。

②無観客での大会のため、保護者・OB・OG・3年生（補助員以外）は入場できない。

③受付までに入場者全員体温測定を行う。（家庭にて測定した者については確認を行う。）

④大会で使用する全ての箇所については、入場を許可された者以外の立ち入りはできない。

5. 選手並びに関係者は、アルコール除菌液で細目に手指消毒を行う。また、細目に手洗いも行う（各学校または各自でアルコール除菌液を準備してさらに消毒の徹底を図る）。

6. 選手及び関係者は細目に手洗い・うがいを行う。

【試合及び審判方法】

1. 鰐鯨り合いは感染防止の観点から、お互いに短くなる様に努める。やむを得ず鰐鯨り合いとなった場合は、すぐに分かれる（つば鯨り合い解消に至る時間はおおよそ「一呼吸」とする）か、引き技を出す。（鰐鯨りでの発声は行わない。引き技の瞬間的な発声は認める）。

※「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」及び「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法運用の質問事項及び解説」令和4年4月3日参照。

2. 審判員は、試合時マスクを着用する。（白色の不織布マスクとする）

3. 審判員は、できる限り各自の審判旗を持参する。審判旗は共用しない。

4. 審判員の入場、位置、移動等については、全剣連からの資料を参照する。

【大会時間、内容】

1. 開閉会式は行わない。表彰式については部門ごと、試合が終了次第行う。

2. 県大会での試合順については、1日目男子団体、男子個人、2日目女子団体、女子個人。

地区大会については、地区ごとの現状に合わせて行う。

3. 試合時間は、個人戦4分3本勝負。勝敗の決しない場合、4分の延長戦を行う。延長2回終了後に呼吸を整えさせる為の休息を行い、延長4回終了ごとに面を外し給水処置を行う等の休憩をとる。休憩時間はおおよそ4分間とし、4分後までには試合が開始出来る様に準備する。以降勝敗が決するまで繰り返す

団体戦4分3本勝負。勝敗が決しない場合、延長戦は行わず引き分けとする。代表戦は4分1本勝負。勝敗の決しない場合、個人戦の延長戦に準ずる。

4. 「アップ練習」については、指定された場所、時間で行う。ただし、密にならないようにするため、出場選手のみの使用とし、短時間とする。

【その他】

1. 選手及び関係者は、ごみは必ず持ち帰る。使用したマスク、ティッシュ等は持参したビニール袋に入れ、封をして持ち帰る。

2. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、速やかに専門委員長に報告する（濃厚接触者の有無等についても報告）。又、各校顧問は全剣連への報告も行う。

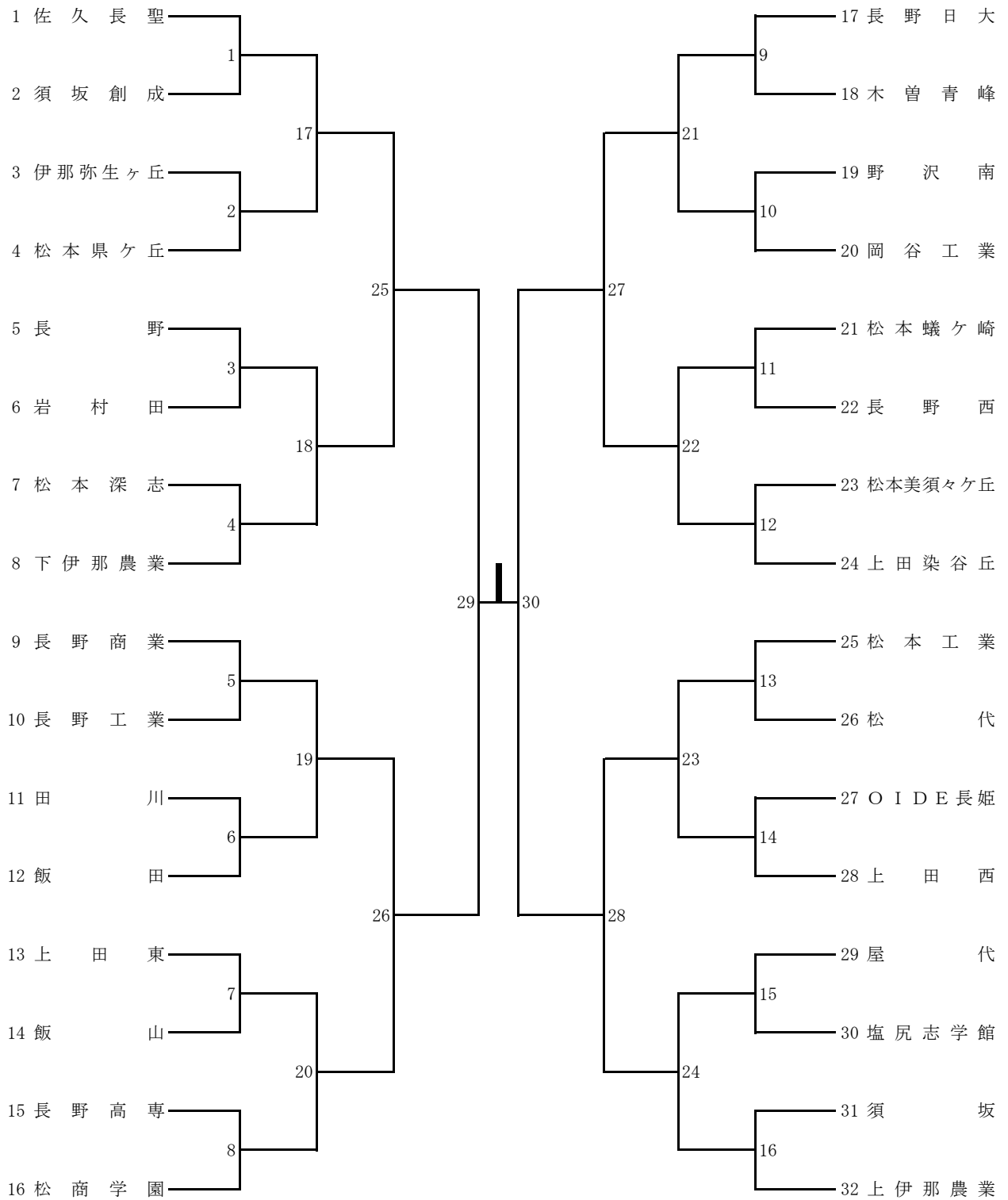
3. 新型コロナウイルス感染者が出た場合は、参加者全員にPCR検査あるいは抗原検査の実施をお願い

します。結果は速やかに各地区専門委員長に報告してください。

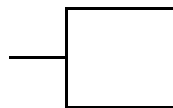
4. 学校において生徒・教職員の感染が確認された場合、保健所が感染者の行動履歴把握や濃厚接触者等特定の為の調査を行います。学校設置者が、保健所の調査や学校医の助言を踏まえて臨時休業（学校の全部）の判断をした場合、当該学校はその期間は大会参加禁止とします。

但し、保健所の調査により濃厚接触者・接触者と判断されなかった生徒は大会参加可能です。

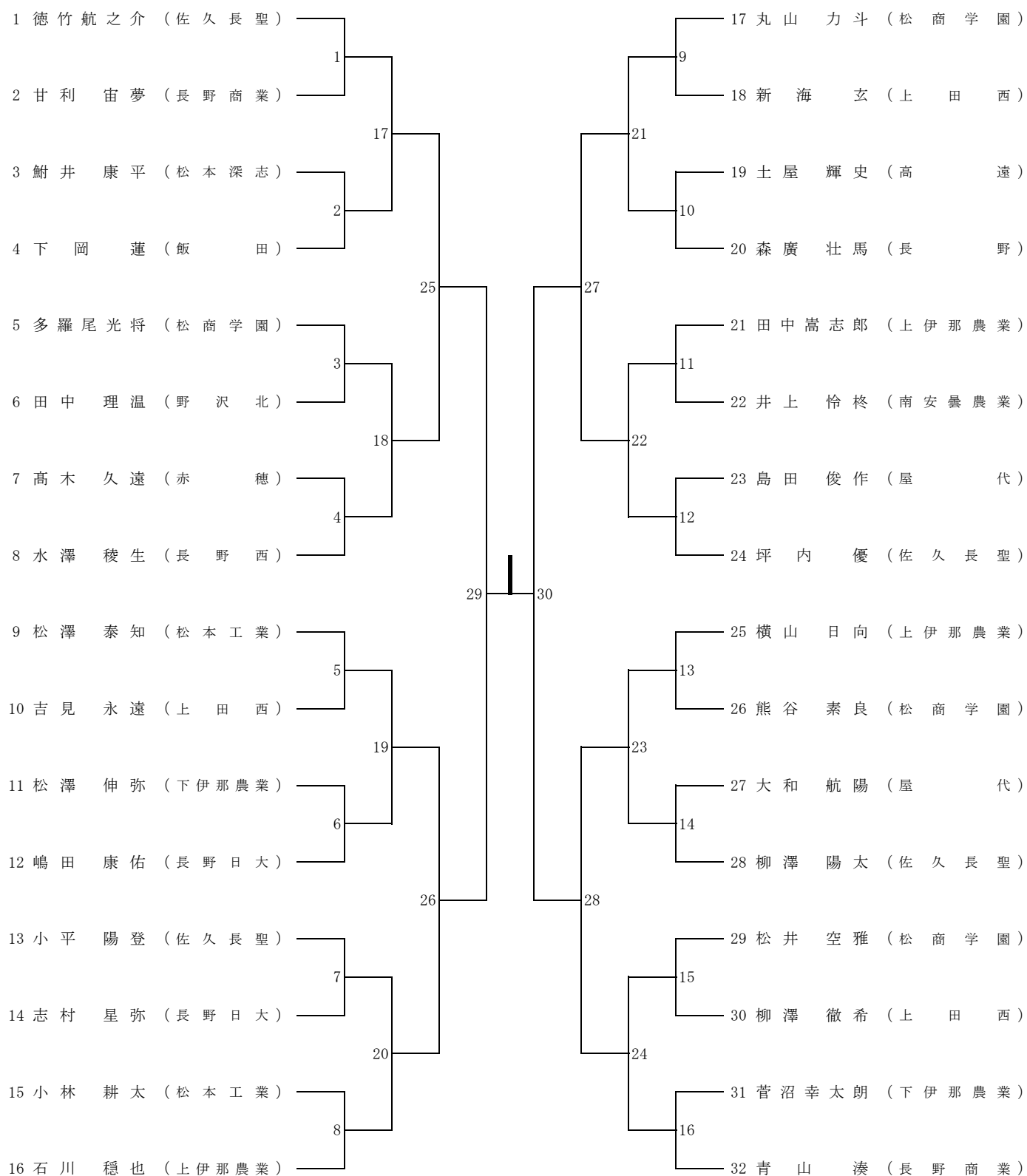
男子団体戦



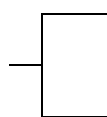
三位決定戦



男子個人戦



三位決定戦

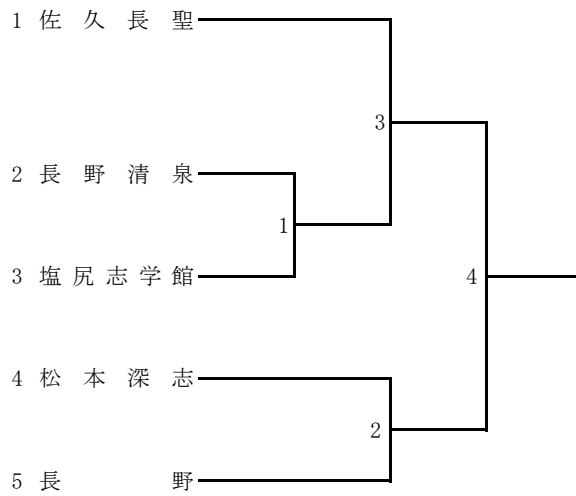


()

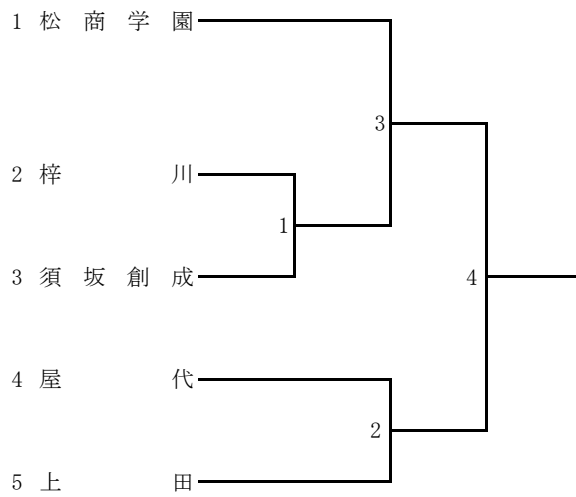
()

女子団体戦

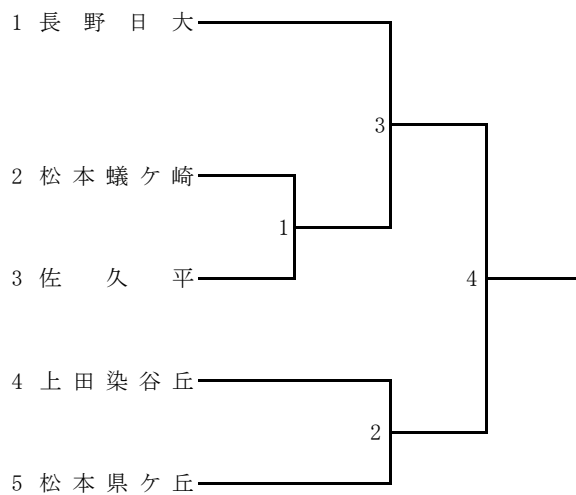
第1試合場



第2試合場



第3試合場



女子団体1～3位決定リーグ

○勝

△敗

□分け

数字

取得本数/勝者数

				勝点	本数/勝者数	順位
1		—	—		—	
2	—		—		—	
3	—	—			—	

女子団体4位決定リーグ

○勝

△敗

□分け

数字

取得本数/勝者数

				勝点	本数/勝者数	順位
1		—	—		—	
2	—		—		—	
3	—	—			—	

第1位

第2位

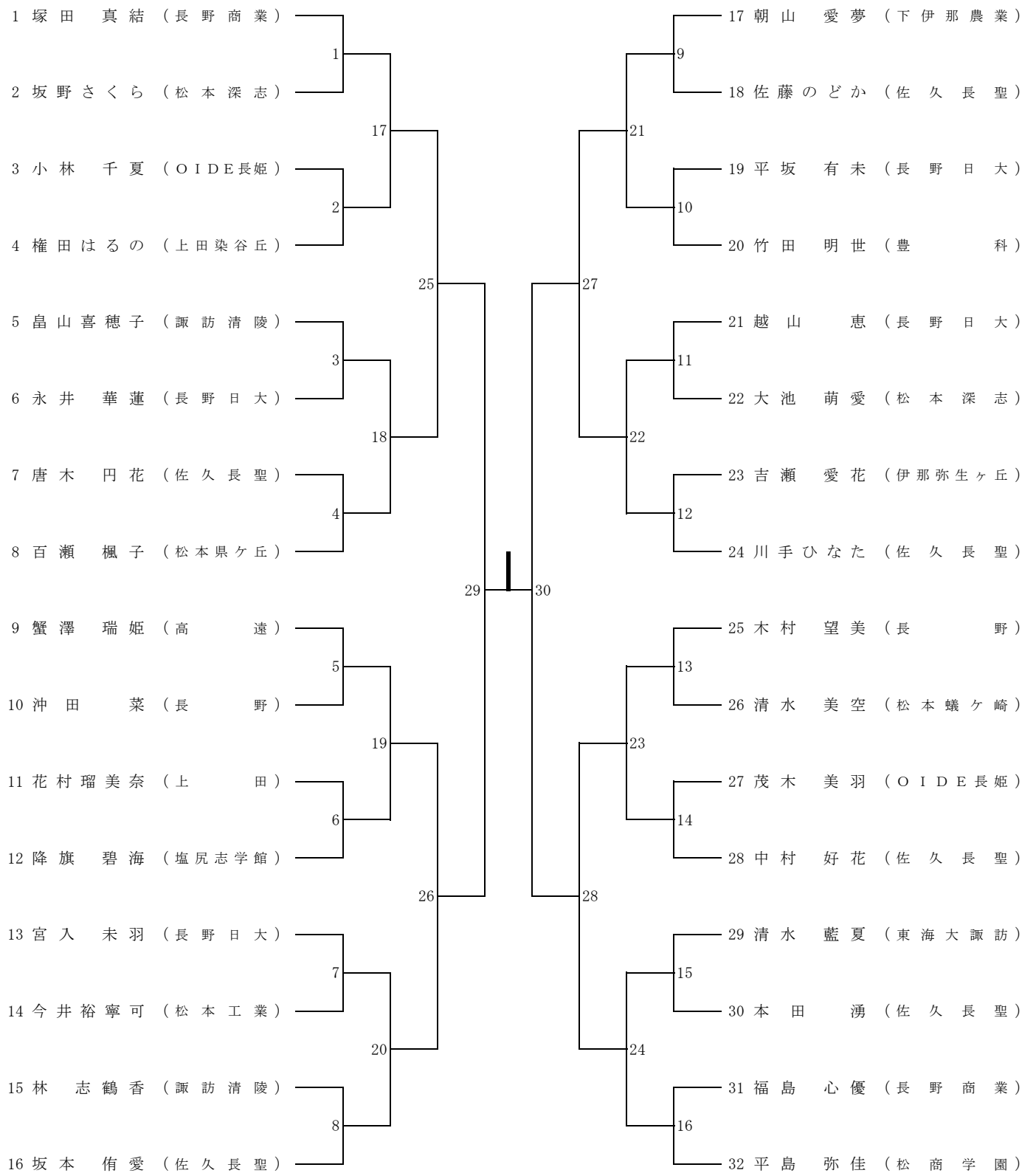
第3位

第4位

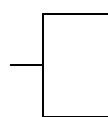
第5位

第6位

女子個人戦



三位決定戦



()

()

令和4年度 長野県高等学校新人体育大会剣道競技団体参加選手名簿

男子団体(北信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	長野日大	武井	石川	志村	内山	嶋田	伊藤	星川
2	長野商業	小林	甘利	田中	青山			
3	長野	菊地	寺島	干川	久保田	森廣	福泉	
4	屋代	三田村	西澤	島田	大和	星澤	金児	小林
5	飯山	小嶋	利根川	永峯	藤沢	佐藤		
6	長野西	片山	怜野	平若	狭片山	快水	澤	
7	松代	飯森	星澤	米澤	岩下	滝沢		
8	須坂創成	大森	益満	駒村	前角			
9	長野工業	石井	小林佑	下条	小林瑛	吉池	中沢	外谷
10	須坂	星野	土屋	齋藤	金児			
11	長野高専	永井	河西	阿藤				

男子団体(東信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	佐久長聖	黒岩	小平	坪内	柳澤	徳竹	林	高山
2	上田染谷丘	永井	五十嵐	若林	宇都宮	高橋	半田	山寄
3	上田西	関	新海	甲田	吉見	柳澤	中山	稲本
4	上田東	小出	竹内	仁木	赤堀	深井		
5	野沢南	篠澤	市川	曾我				
6	岩村田	青木	小林悠	小林啓	黒澤			

男子団体(南信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	上伊那農業	酒井	河合	石川	田中	横山	倉田	神
2	下伊那農業	矢澤	市村	菅沼	武田	松澤		
3	飯田	山田	井ノ口	竹村	坂巻	下岡		
4	岡谷工業	浅野	吉村	大塚	関			
5	伊那弥生ヶ丘	三澤	酒井	小町谷	林			
6	OIDE長姫	吉村	原	佐々木				

男子団体(中信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	松商学園	丸山	熊谷	多羅尾	三澤	松井	島田	所
2	松本工業	宇留賀	橋倉	松澤	小林	大澤	成澤	村上
3	松本蟻ヶ崎	飯森	内藤	友廣	渡邊	水谷	津田	
4	松本県ヶ丘	坂巻	田中	池上	長濱	北原	増澤	
5	塩尻志学館	鍋島	高橋	落合	渡邊	神戸	柳澤	
6	田川	遠藤	杉田	田中	黒沢	桐原		
7	松本深志	飯嶋	鮎井	足立				
8	木曾青峰	中澤	中村	平井	松尾			
9	松本美須々ヶ丘	小松舜	柳澤	小松鷹				

令和4年度 長野県高等学校新人体育大会剣道競技団体参加選手名簿

女子団体(北信地区)

順位	学校名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	補 員	補 員
1	長野日大	宮 入	渡 邊	平 坂	永 井	越 山	田 端	櫻 井
2	長野	青 柳 知	青 柳 里	沖 田	荻 原	木 村	森	
3	屋 代	村 田	星 野	小 林				
4	須坂創成	田 子	中 澤	北 澤				
5	長野清泉	松 本	青 木	宮 下				

女子団体(東信地区)

順位	学校名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	補 員	補 員
1	佐久長聖	柳 澤	本 田	中 村 好	川 手	坂 本	佐 藤	蓑 和
2	上 田	竹 花	久 保	南 山	花 村			
3	上田染谷丘	箱 山	太 田	権 田				
4	佐 久 平	高 塚	山 浦	三 石				

女子団体(中信地区)

順位	学校名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	補 員	補 員
1	松商学園	平 島	山 本 紗	倉 田	宮 澤	山 本 結	窪 田	深 澤
2	松本県ヶ丘	吉 田	小 幡	中 村	百 瀬	上 原		
3	松本深志	阿 部	高 橋	塩 原	大 池	坂 野		
4	塩尻志学館	赤 羽	小 平	篠 田	降 旗			
5	松本蟻ヶ崎	小 川	野 口	清 水	堀 江			
6	梓 川	長 谷 川	加 藤	笠 井				

各学校は下記の様式のとおり団体戦選手表と個人戦個票を作成し、大会当日審判・監督者会議までに本部へ提出して下さい。

団体戦用 B5 用紙を 6 枚使用して、メンバー表を作成してください。

○					
学 校 名	姓	姓	姓	姓	姓

←B5 1 枚→ ←B5 1 枚→

個人戦用 (B5 サイズ一枚で作成)

○
姓
(校 名)

- ※ 学校名を男子は黒、女子は朱書して下さい。
- ※ 団体戦は左より 先鋒・次鋒・中堅・副将・大将の順に記入、選手が 4 名または 3 名の場合左よりつめて記入
- ※ 個人戦は左上 (○印の位置) に選手番号を記入してください。
- ※ 団体戦メンバー表は、○の位置にリーグ表に記載されている自校の番号 (例 A1 等) を記入してください。

大会に関する問い合わせ先

長野県高体連剣道専門部

南安曇農業高等学校 榛葉 亨

Tel 0263-72-2139 Fax 0263-71-1150

長野県高体連事務局

〒380-0802 長野市上松 1-16-12

長野高等学校 金鵒会館内

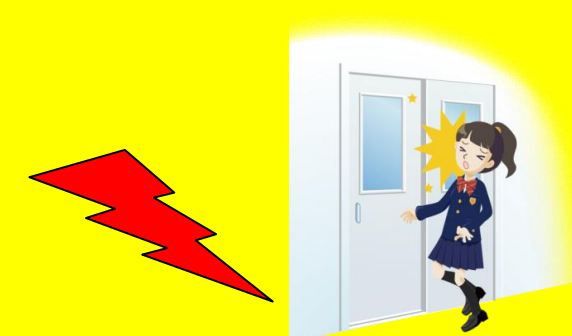
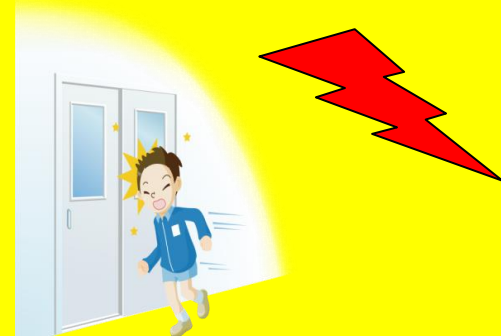
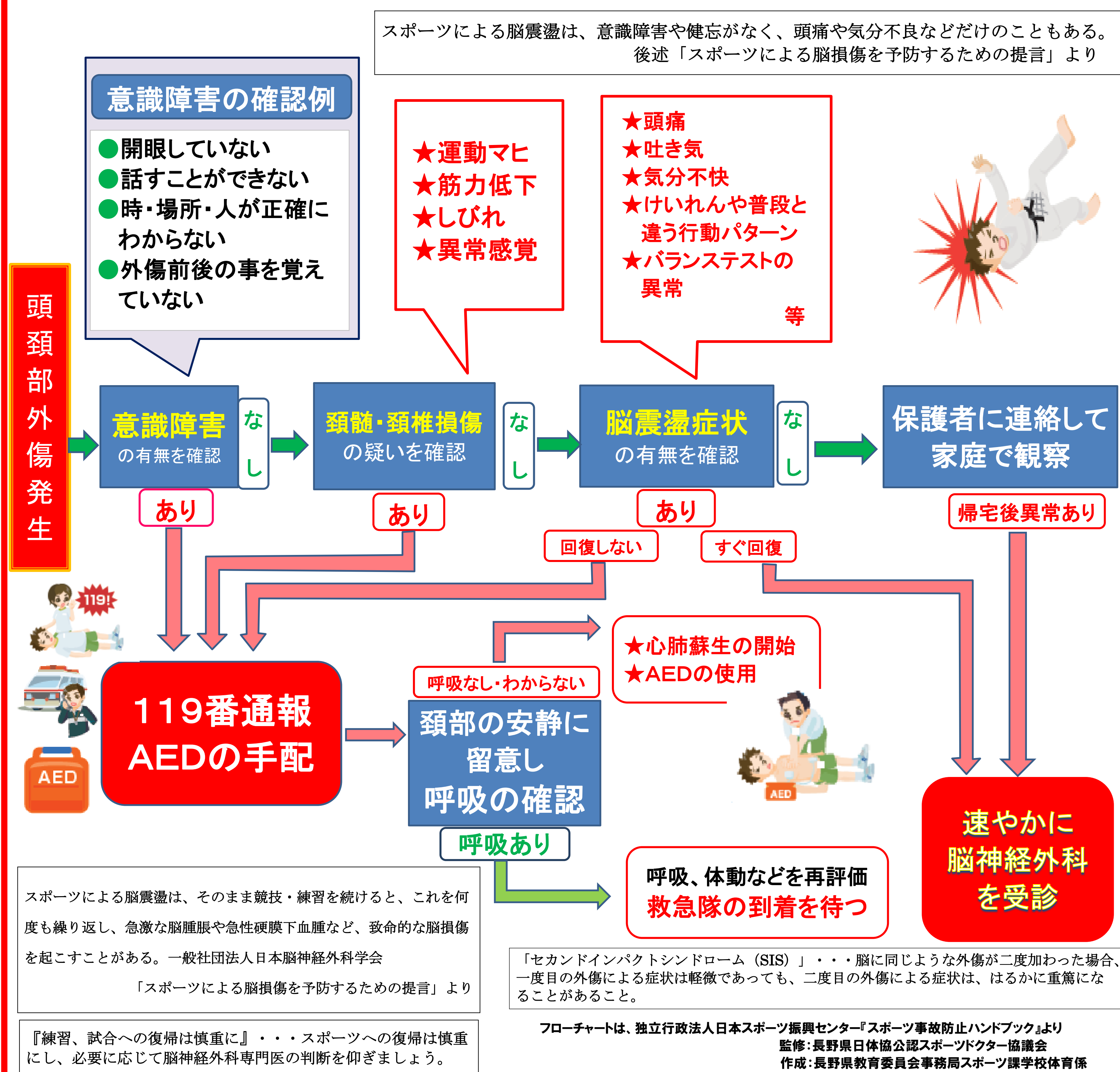
Tel 026-234-1205 Fax 026-234-1240

注意！

- 頭頸部や顔面に強い衝撃を受けた時は
◇安静にし、すぐに専門医の診察を！
◇本人が「大丈夫」と言っても競技に復帰させない！

※意識があっても生命にかかわる場合があります

頭頸部外傷事故発生時の対応フローチャート



令和4年度 長野県高体連新人体育大会 剣道競技 保護者観覧 申込表

観覧の方法・制限について

- ① 出場選手1名に対し、保護者の観覧は1名とする。
- ② 団体戦・個人戦の両方に出場する選手であっても、保護者の観覧は1名とする。
- ③ 応援生徒の出場機会が終えたら退館をする。
- ④ 個人戦開始前に、団体戦のみ観覧の保護者は退館をする。（基本は上記③）
- ⑤ 入館時、受付にて観覧者一覧表と照合し事前申込の有無を確認する。
- ⑥ 入館許可証として、リストバンドを右手首に着用する。
- ⑦ 受付にて、参加者確認票表を提出する。
- ⑧ 観覧席では、隣り合って座らず一つ飛ばして座る。（他者の席取りはしない）
- ⑨ 応援時は座席から移動せずに、その場での観戦とする。
- ⑩ 試合を撮影する場合も、移動せず座席にて撮影をする。
- ⑪ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、無観客での実施もあります。

※「観覧希望日」「出場種目」は、該当欄に『○』印を付けて下さい。

	該当選手氏名	観覧者氏名	観覧希望日		出場種目		
			11/19	11/20	団体戦	個人戦	両方
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							

申 込 締 切 日 11月14日（金）

提 出 方 法 各校の顧問から下記メールアドレスまで

smile.ran.man@hotmail.co.jp（東御清翔 藤原宛）

※本申込書のデータファイルは、各地区専門委員長より受け取って下さい。

令和4年度 長野県高等学校体育大会剣道大会

竹刀点検確認証

下記について、選手の竹刀を監督が確認後□にチェックし、適正な竹刀のみ使用させて下さい。

- 1 ☐ 長さは適正である。(117cm以内)
- 2 ☐ 重量は足りている。(男子480g以上、女子420g以上)
- 3 ☐ 先皮先端部最小直径値は適正である。(男子26mm以上、女子25mm以上)
- 4 ☐ 竹刀最小直径(先端より8cm)(男子21mm以上、女子20mm以上)
- 5 ☐ 中結は適正な位置に固定されている。
- 6 ☐ 竹と竹の間に極端な隙間がない。
- 7 ☐ 破損やささくれがない。
- 8 ☐ 滑り止めのついている柄皮を使用していない。
- 9 ☐ 弦は色が単色で、適正に締められている。
- 10 ☐ 柄皮には高校名・名前のみが明記されている。
- 11 ☐ その他、全日本剣道連盟の規格に外れていない。

本大会出場選手の竹刀に関する上記の項目を確認しました。

男子出場選手 _____ 名 確認竹刀本数 _____ 本

女子出場選手 _____ 名 確認竹刀本数 _____ 本

令和4年 _____ 月 _____ 日

学校名 _____

監督氏名 _____ 印

※この竹刀点検確認証は監督が当日受付へ提出して下さい。

令和4年度長野県高等学校新人体育大会剣道大会（開催日：令和4年11月19日・20日）

（様式1）

参加者確認票（兼 健康チェックシート）役員・審判員・選手用・補助員用・保護者

氏 名

称号・段位 ． 段

生年月日 昭 ． 平 年 月 日 年齢 歳

血液型 RH () 型

住所 〒

連絡先 TEL

既往症 なし ． あり ()

緊急連絡先 TEL

（大会時の緊急事態に備えて連絡の取れる方の連絡先）

新型コロナウイルスワクチン接種について 3回以上実施 ． 2回実施 ． 1回実施 ． なし ※該当箇所を○で囲む

〈個人情報の取り扱いについて〉記入された個人情報は、本連盟が責任をもって管理し、大会運営における緊急時の対応に使用場合があります。

項 目	11・9	11・10	11・11	11・12	11・13	11・14	11・15	11・16	11・17	11・18	11・19	11・20
1 検温【平熱 ℃】												
2 体がだるくない												
3 息苦しさがない												
4 のどの痛み・せき・たんがない												
5 鼻水・鼻づまりがない												
6 頭痛、腹痛がない												
7 におい、味を感じる												
8 同居家族に1～7のいずれの症状もみられない												
9 政府から入国制限等を受けている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がない												
10 感染が疑われる知人との接触がない												
11 県外への往来・滞在の有無 ※有の場合：都道府県名記入	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無

【記入上の注意点】 ☆1は体温を記入する。 ☆2～10は○×を記入する。 ☆11はどちらかを○で囲む。

○この票は大会当日持参し、会場入場時に係員に提示、受付時に提出してください。

《県高体連剣道専門部》

A 表

保険会社への報告のための基礎資料となります。
ご記入の上、開催県の専門部にご提出ください。

各校顧問 → 専門部

No. _____

報告日 令和 年 月

2022年度活動状況報告書

大会名 長野県高体連新人体育大会剣道大会

学校名 _____

顧問名 _____

日 程	エントリー選手	左記以外の選手	マネージャー	教員・職員・外部指導者
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
合 計				

* 日程が重複する場合は、合計日数に算入しない。例) 出発日後、抽選会がある場合。

* エントリー選手以外の選手とはエントリーされていない応援・補助員などの部員をさします。

* 選手と応援・補助員の人数が重複しないように注意してください。エントリー選手が試合後、同日に補助員や応援を行った場合はエントリー選手として計算してください。

例) 同一競技日に選手として出場した生徒が、別の生徒の試合の補助員として手伝った

エントリー選手 1名 左記以外 0名

* 団体戦、個人戦が混在する場合、同一競技日の選手人数が重複しないように注意してください。

例) 同一競技日に、個人戦選手5名、団体戦10名、両方参加(重複)した選手3名の場合。

選手数 : $5 + 10 - 3 = 12$ 名となります。(1日に何試合出場しても、延べ1名のカウントとなります)

各校顧問は、自チーム競技終了日までに専門部に提出すること

会場が複数の場合には競技終了会場にて提出すること